

NUMAZU
LIONS
CLUB

LION

o c t o b e r

2024

Newsletter

No.777

今年度はCN65，メンバー全員でお祝いしましょう！



新体制スタート

清水会長のもと

MESSAGE

CLUB REPORT

例会報告



沼津ライオンズクラブ

334-C 1R1Z

2024年（令和6年）

10月25発行〈777号〉

www.numazu-lionsclub.jp

●会長／清水英一郎

●マーケティング委員長／杉山純哉

●編集／マーケティング委員会



会長 L 清水英一郎

2024-2025年度

新スローガン発表 “I Love Numazuで We Serve!”

基本方針

- 1)例会、委員会の出席率の向上と活性化
- 2)会員増強（新規勧誘、再入会の勧め、クラブの魅力向上及び発信）
- 3)例会及び役員会の効率化とLCWEB導入による情報の一元化
- 4)65周年記念事業、記念式典の実施
- 5)アクティビティの刷新
- 6)内規、規約の見直し

沼津ライオンズクラブは今年度65周年を迎えます。ここ数年はコロナ禍ということもあり、例会など大幅な転換や対応を迫られ、60周年当該年度に於いては記念事業を手探りで創意工夫を持って実行し、式典や倉敷ライオンズクラブとの交流も実施できずに次代に繋げなければなりませんでした。一方リモート対応やDXの推進など多くを学び実践することができました。

これまで役員会や例会、懇談会などで多くの議論を重ねてきましたが、そろそろ沼津ライオンズクラブとして時代に即した奉仕活動を改めて模索し、クラブの規約なども見直す時期に来ているかと思えます。

今年度は活動拠点である沼津の地を「沼津ライオンズクラブ」を愛するライオンが、今よりちょっとだけ時間を作り、知恵と勇気とお金を出しあい奉仕活動をする事で、地域が更によくなることと信じています。

一年を通して、明るく、楽しく、元気良く、クラブ活動をしたいと思えます。「持てるもの人のために」を心に、一年間どうぞよろしくお祈りします。

MESSAGE

2024-2025年度の 新役員・新委員長より就任メッセージ



幹事
L 三須王左武

この度、沼津ライオンズクラブの幹事を拝命いたしました。設立65周年という記念すべき年に、このような大役を仰せつかり、大変光栄であると同時に、その責任の重さをひしひしと感じております。まず初めに、65年間にわたり、クラブを支えてこられた歴代の幹事、会長、そして全ての会員の皆様に深く感謝申し上げます。また、長年にわたる地域の皆様からのご支援にも心より感謝いたします。皆様のご協力があってこそ、私たちの活動が実現し、地域社会に貢献できたのだと実感しております。沼津ライオンズクラブは、1959年の設立以来、「We Serve」のモットーのもと、地域社会の発展と福祉の向上に取り組んでまいりました。環境保護、教育支援、福祉活動など、多岐にわたるアクティビティを通じて、多くの方々に貢献できたことは、私たちの誇りであります。今後も、この素晴らしい伝統を引き継ぎ、さらに発展させていくために、全力を尽くす所存です。新しい時代の課題に対応しながら、地域のニーズに寄り添い、より良い社会の実現に向けて、会員一同とともに努力してまいります。結びに、これからの一年間、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして、沼津ライオンズクラブが今後も末永く地域社会に貢献し続けられるよう、共に歩んでいただければ幸いです。どうぞよろしくお祈り申し上げます。



会計
L 長橋良

今年度、会計を務めさせていただきます長橋良と申します。沼津ライオンズに入会して5年が経ちましたが、会計の職務については、正直、何もわかっておりません。しかし、清水会長を三須幹事とともに力強く支えるべく、諸先輩方にアドバイスを頂きながら（井上Lと小澤L本当に有難うございます）、何とか、1年間、職務を全うしたいと思えます。「I Love NumazuでWe Serve!」のスローガンの下、会員の皆様が、より楽しく、クラブ活動に邁進できるよう、尽力していく所存ですので、何卒よろしくお祈り申し上げます。



ライオン・テマ
L 山中 啓壽

本年度、ライオン・テマを務めさせていただきます山中啓(ひろ)壽(とし)です。まずは、重要な担いをいただいたことに感謝申し上げます。
例会では、皆様が一体感を持って楽しめるような雰囲気作りを心掛け、会長の進める新しいクラブ運営を進めつつ、クラブの活動をさらに充実させることができるように、微力ながらお力添えさせていただきます。
会員の皆様と力を合わせ、一年間充実した活動を進めていきたいと考えています。どうぞよろしくをお願いいたします。



テール・ツイスター
L 小笹 真也

2024年度、入会してまだ2年の私が、テールツイスターの役職を任命されました。
お客さんに、新聞で見たよ！ライオンズでなにかの役職やるみたいだね！なんの役なの？と聞かれ、自分もよくわかってないので上手く説明できませんでした…
調べてみたところ『テールツイスター』とは直訳すると、犬が尾を振りながらおねだりすることでしたが、ライオンズではクラブ役員の1人で例会やその他の会合において色々なアイデアで会合を盛り上げ、会員間の親睦を図る役目があるとありました。
私はこの1年、ドネーションを皆様におねだりしながら、会を盛り上げ、メンバー皆様を楽しませていきたいと思っています。一年間宜しくお願いします。



出席・拡大委員長
L 山本 陵

本年度、出席委員長を務めさせていただきます山本陵と申します。歴史ある沼津ライオンズクラブの委員長を担うこととなり、身が引き締まる思いです。まずは例会出欠連絡の未返者への連絡を確実にし出席率の向上を図り、安心した例会運営に繋がります。併せて例会欠席者への滞りなくメーク・アップ連絡を行い、修正出席率の向上を図ります。皆様には連絡を取る機会が多くなるかと思えます。一年間よろしくお願い申し上げます。



計画大会委員長
L 金子 俊道

本年度、計画大会委員長を仰せつかりました金子俊道です。
清水会長の方針のもと、多くの皆様に出席していただけるような例会、そしてなにより楽しんでいただける例会を目標に、委員会メンバー全員で企画、運営をしていきたいと思っております。
会長、幹事、役員の皆様のご意見をいただきながら1年間努めてまいりますので、会員皆様方にはご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



マーケティング委員長
L 杉山 純哉

本年度マーケティング委員長を拝命しました杉山純哉です。
広報において新たな発信、表現を見つけられるよう委員会メンバーと関連な意見交換をし、雰囲気作りにも力を入れ、皆で一丸となって邁進していきたいと思っています。
1年間会員の皆様にも原稿執筆などご依頼させていただきますので、その際にはどうぞご協力よろしくお願い申し上げます。



視力福祉委員長
L 高野 貴好

本今年度視力福祉委員長を仰せつかりました高野貴好です。
沼津LCにおいて「献眼活動」「献眼登録活動」は歴史ある活動のひとつになります。
今年度においてもひとりでも多くの方々に献眼登録をしていただけるようPRして、進めていきたいと思っております。また、「静岡県沼津視覚特別支援学校」様への今年度も継続的な連携をはかり、寄り添った思いやりのある支援やご協力をしていきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願い致します。



環境保全委員長
L 伊東 亨

本年度、環境保全委員会委員長を務めさせていただきます伊東亨です。
L森拓也副委員長、委員会メンバーの皆さんと共に、新しい環境保全に関する事業を構築し、他団体とも協同しながら、楽しんで取り組んでいきたいと思えます。
一年間宜しくお願いいたします。



青少年委員長
L 藤川 一郎

本年度、青少年育成委員長を仰せつかりました藤川一郎です。
青少年育成委員会の主な活動は沼津野球連盟学童部と沼津市市民憲章推進協議会への協力と支援活動を行い青少年育成に寄与する活動に取り組んで行きたいと思えます。
何卒皆様のご協力の程宜しくお願いします。



財務・会則委員長
L 井上 孝喜

今年度財務会則委員会を担当いたします井上です。
急激な為替相場(円安)と物価上昇の影響を受け、本年度の沼津LCの予算編成作業は、会員の経済的負担軽減という会長の強い思いもあって大変厳しいものでした。この予算編成をさせて頂くなかで、痛切に感じましたのが会員数(規模)の増加の重要性です。たとえ、会員数が前年度と比べて多少増えても、為替相場、物価上昇等の影響により、同じ事業内容を展開しようとするれば、会費の値上げが必要になってしまうというのが今日の現状です。
是非とも会員の拡大をお願いします。会員数(規模)の増加なくして沼津LCの未来はないと言っても過言ではないと思えます。又、今年度は内規についても見直しを行いたいと思えます。皆様からの多くのご意見をお待ちしております。よろしくをお願いいたします。



会員(GLT/GMT)委員長
L 服部 厳一郎

本年度、会員委員長を仰せつかりました服部です。GMTクラブ会員委員長は、「クラブが地域社会奉仕を行うために会員を確保するよう働きかける」とあります。要は会員の維持と増強が主な役目となります。今年度は、拡大サポートメンバーと共に新会員5名の入会を目標に会員拡大を図り、同時に退会者の防止に努めてまいります。

今年度はCN60周年となります。このおめでたい日を多くのメンバーと共に祝い出来る様努めて参ります。会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



LCIF・YCE委員長
L 後藤 行宏

本年度LCIF・YCE委員長を務めさせていただきます。

ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は寄贈させた基金によって、医療・青少年・災害援助・人道支援などの分野で世界の国々に交付金を出して支援しています。沼津LCの会員は今までLCIFに積極的に寄付してきました。本年度もMJF(1,000ドル)とLCIF100ドル献金にご協力お願い申し上げます。

またYCE(ユース・キャンプ・エクステンジ)は国際青少年交換と国際ユースキャンプのプログラムです。来年の夏季派遣生の受付をいたしますので、関心のある方はお声をかけください。



アラート準備委員長
L 徳田 和人

アラート準備委員長を担当することになりました。昨年沼津市社会福祉協議会との間で結んだ、災害時のボランティアセンター発足稼働時の支援協定を踏まえて、我々ライオンズクラブが具体的にどんな支援ができるのかを検討し、準備していくのが準備委員会のメインの活動だと思っています。災害は待つてはくれないので、備蓄品など日々の準備はとても大切なことです。なかでも今までの被災地で度々言われている、発災時のトイレ対策は、清水会長の思い入れも強い、大変重要な有為のための課題です。誰もが準備しなければならぬ事ですが、実際はなかなか進んでいないのが現状です。65周年事業に向けて、トイレ対策をアラート準備委員会の担当事業として取り組んでいきます。また災害対策のみなさんの取り組みについてのアンケートを予定しています。みなさんのご協力をよろしくお願いたします。減災はまさに、「備えあって憂いなし」です。



65周年特別委員長
L 赤堀 肇紀

65周年特別委員会委員長を仰せつかりました赤堀肇紀です。どうぞよろしくお願いたします。65周年の正式名称は「沼津ライオンズクラブCN65周年記念式典」です。式典開催日は2025年4月5日(土)、倉敷LC交流エクスカーション4月6日(日)。実行委員会の主たる組織は事務局、記念事業部会、記念祝賀会部会、倉敷交流部会にて構成され、会員全員参加型です。各部会は刻々の準備進捗報告を事務局に報告し事務局は適宜、会員全員に配信し、状況把握と建設的なアイデアを求めるものであります。CNとは「新クラブが国際協会の一員となった証として交付される認証状の伝達」と同時に「新しいライオンズクラブの始まりを祝う特別な式典」であります。「Your Club, Your Way!」常に変化を求め地域社会に貢献することを願っています。



一丸となって取り組みます

沼津ライオンズクラブ構成表

役員

会長	清水 英一郎
前会長	徳田 和人
第1副会長	橋本 賢一
第2副会長	土井 宣博
幹事	三須 王左武
会計	長橋 良
副幹事	川口 博永
ライオンテーマ	山中 啓壽
テールツイスター	小笹 真也
副ライオンテーマ	貴名 義志・小澤 敦広
副テールツイスター	加藤 明子
会員理事	服部 厳一郎
2年理事	前田 利定
2年理事	榊原 晃
1年理事	大川 裕輝
1年理事	塩崎 享一
監査委員	芹澤 明寛
監査委員	小原 嘉弘

委員会

第1運営委員会

第1副会長	橋本 賢一	
2年理事	前田 利定	
委員会	委員長	副委員長
出席・拡大	山本 陵	岡田 哲也
計画大会	金子 俊道	常峯 孝幸
マーケティング	杉山 純哉	大城 一真

第1事業委員会

第2副会長	土井 宣博	
2年理事	榊原 晃	
委員会	委員長	副委員長
視力福祉	高野 貴好	長岡 重弘
環境保全	伊東 亨	森 拓也

第2運営委員会

第1副会長	橋本 賢一	
1年理事	大川 裕輝	
委員会	委員長	副委員長
財務・会則	井上 孝喜	土屋 英治
会員(GMT)	服部 厳一郎	外 信之
アラート準備	徳田 和人	杉澤 教人

第2事業委員会

第2副会長	土井 宣博	
1年理事	塩崎 享一	
委員会	委員長	副委員長
青少年	藤川 一郎	白鳥 博見
LCIF・YCE	後藤 行宏	赤堀 肇紀
65周年特別	赤堀 肇紀	小原 嘉弘

出席委員会担当例会

4月第1例会

2024年4月4日、沼津リバーサイドホテルにて4月第1例会が開催されました。今回の例会では、本年度に入会した4名の新会員のスピーチが行われました。パワーポイントを使用して新会員の仕事や趣味を紹介してもらったプレゼン形式で実施したことで、スピーチだけでは得ることができなかった情報や個人の人となりを知ることができました。またスピーチ後は、他のメンバーから様々な質問が飛び交い、各々の持ち時間の10分を過ぎ、活気ある例会となりました。今後はこれをきっかけに、新会員とのより深い交流に繋がることに期待します。



チャーターナイト例会

4月第2例会

2024年4月18日、沼津倶楽部にて4月第2例会チャーターナイト例会が開催されました。チャーターナイト例会とは、結成例会と同じく沼津ライオンズクラブの始まりを祝う式典です。結成したクラブにライオンズクラブ国際協会から正式に承認されたクラブとしてチャーター（認証状）が贈呈された特別な日です。沼津ライオンズクラブは1959年9月に結成され、1960年(昭和35年)4月17日にチャーターナイトを迎えました。今年で64回目となるクラブの誕生日を祝い、沼津の名門「沼津倶楽部」で例会を開催。メンバー、メンバーの家族とともに祝いました。当日はメンバー42名、パートナー11名の53名が参加。小雨が降る中、サクソ奏者とピアノ奏者の素敵な音色を聴きながらの美味しい食事。楽しく素敵な例会になりました。来年は節目の65周年！また来年が楽しみです!!



SCENE

2023-2024年度最後の例会

4月-6月 例会報告

6月の最終例会を控え、多くの事業を実施することができました。4月第1例会では沼津倶楽部において素敵なチャーターナイトを開催することができました。

沼津5ライオンズクラブ合同例会

5月第1例会

2024年5月9日 沼津リバーサイドホテルにて5月第1例会(沼津5ライオンズクラブ合同例会)を開催しました。沼津5ライオンズクラブ合同例会となるこの例会は、沼津市内に5つのライオンズクラブが存在することの意義を改めて確認する会でもあります。同地域で各クラブが独自の活動を展開しつつも、地域社会への貢献や連携を強化するために協力していることが示されます。沼津千本LCではヘッドネーションを実施し、提供者への感謝の意を込め感謝状授与が行われました。このような合同例会は、地域社会におけるライオンズクラブの存在と役割をメンバーが再確認し、その活動の意義を広く伝える機会となります。これからも沼津5ライオンズクラブは一丸となって地域奉仕を行います。



5月第2例会

2024年5月16日、沼津リバーサイドホテルにて5月第2例会を行いました。「ハラスメント講習」と題し、メンバーで弁護士の財務会則委員長による講演を実施し、ハラスメント問題について学ぶ機会を得ました。特に強調されたのは事故対応だけでなく事前予防措置の重要性です。ハラスメントを未然に防ぐため日頃の社員教育や職場環境の改善が求められます。また、パワハラやセクハラに加え、昨今話題となるカスタマーハラスメントやコミュニティハラスメントにも触れられました。企業がこれらの問題に対処するには迅速かつ適切な対応が求められますが、それ以上に予防策を講じることが不可欠です。昨今の社会情勢を鑑み、どの企業でも起こりうるため、今回の講習は非常に参考になりました。当クラブでは地域社会やビジネス界で重要な役割を担っているメンバーも多く、講習を通じてハラスメント問題に対する認識を深め、職場での実践に繋げることが期待されます。



6月第1例会

2024年6月6日、沼津リバーサイドホテルにて6月第1例会を開催しました。ライオンテーマー、テーブルツイスター、各委員長の今年度1年間の活動報告を行い、全員満足のゆく活動ができ、とてもすがすがしく晴れ晴れした表情で報告を行い、バトンタッチされる次年度メンバーも身の引き締まる思いで耳を傾けていました。皆様お疲れさまでした。



6月第2例会

2024年6月20日、沼津リバーサイドホテルにて6月第2例会、本年度の最終例会を開催しました。本年度徳田会長より次年度清水会長へクラブ旗の引継ぎがあり、続いて新旧3役のバッチの引継ぎを行いました。その後の宴では、会長より感謝の気持ちを込めてパートナーを招いてのJAZZ NIGHT LIVEの幕開けとなりました。

ライブには、沼津のため息『真由美』さんをメインボーカルに皆川育代さんのピアノ、戸谷仁一さんのベースによる演奏で、ボサノバやスイングなど心も体も踊りだしたくなるようなライブとなりました。

徳田会長 一年間お疲れさまでした。



SCENE

2024-2025年度新3役による例会

7月 - 9月 例会報告

7月から新3役による例会がスタート。
アクティビティを通じて活気のある活動を！

新年度初例会

7月第1例会

7月4日（木）7月第1例会を沼津リバーサイドホテルにて開催しました。この例会から新年度となり新3役により、ライオンズクラブ運営がスタートします。

新年度は6本の基本方針で取り組んでまいります。

- 1) 例会、委員会の出席率の向上と活性化
- 2) 会員の増強（新規勧誘、再入会の勧め、クラブの魅力向上及び発信）
- 3) 例会及び役員会の効率化とLCWEB導入による情報の一元化
- 4) 65周年記念事業、記念式典の実施
- 5) アクティビティの刷新
- 6) 内規、規約の見直し

例会では清水会長より新年度方針が発表され、前三役への記念品贈呈が行われました。新旧三役によるローア。前年度の皆様お疲れさまでした。新年度、新しいメンバーライオンズを運営していきます。



委員会別例会

7月第2例会

7月18日、沼津商工会議所にて7月第2例会が開催されました。例会では、沼津野球連盟学童部への助成金の贈呈式が行われ、学童部部長の白土吉彦氏より感謝の挨拶を頂きました。

今年度も沼津ライオンズクラブは青少年育成事業の一環として沼津野球連盟学童部への支援いたします。今年度も変わらぬ支援を行うことを部長・事業委員長にお伝えすることができました。

例会では新年度の各委員長による今年度の委員会方針が発表されました。

それぞれの委員会がより活発に活動し、また充実した楽しいクラブ活動ができるようメンバー丸となって事業に取り組むことが発表されました。



LCIF/YCE委員会担当例会

8月第1例会

8月1日、沼津リバーサイドホテルにて8月第1例会を開催しました。今回の例会はLCIF/YCE委員長のL後藤が、ライオンズ国際財団（LCIF）及びクラブシェアリングへの協力について話をし、LCIF献金①MJF（メルビン・ジョーンズ・フェロー）献金、②100ドル献金、③用途指定献金の説明から、人道奉仕と交付金を通じて健康と福祉を改善し、地域社会の強化、恵まれない人々への支援等のLCIFの使命の意味を学びました。続いてコミュニティにおけるライオンズの人道奉仕活動を支援する新しい交付金のクラブシェアリングについての説明がありました。クラブ及び地区から財団への寄付金の一部をクラブと地区の資金源として提供することで、ライオンズからLCIFへの寄付を奨励し、財団の重点分野に沿った奉仕活動を促進するプログラムです。単年度5,000ドル以上の寄付に対し15%、累積15年にわたり申請できます。沼津ライオンズクラブとしては過去に学童野球への支援に交付されました。また来年4月には65周年を迎えるにあたり、この交付金を活用できる事業を考えて参ります。メンバー全員でLCIFへの継続的な支援の重要性を理解し、協力できるよう努めていきます。



納涼例会

8月第2例会

2024年8月23日 8月第2例会『納涼家族例会』を行いました。

メンバーのご家族にも参加いただき、沼津港から千鳥丸に乗船し海上での海鮮&麦豚の焼きしゃぶや、駿河湾クルーズで家族の会話も弾み食も堪能できました。アトラクションでは太平洋の楽園タヒチ、ポリネシア諸島に伝わる伝統舞踊でフラダンスの原型になったとも言われるタヒチアンダンスを堪能しました。ダンスは力強く、とても魅了され充実の例会となりました。



5ライオンズ合同例会

9月第1例会

2024年9月12日 9月第1例会 334-C地区 3R-1Z ガバナー公式訪問 沼津5ライオンズクラブ合同例会が沼津リバーサイドホテルにて開催されました。

334-C地区の今年度ガバナーである鷹嶋邦彦地区ガバナーより挨拶と当地区の活動基本方針の発表があり、鷹嶋ガバナーの今年度にかける熱い心のこもった思いを受け取る事が出来ました。

その後、地区の役員並びに各クラブの会長の挨拶もあり、今年度の地区の活動を理解できる有意義な例会となりました。各クラブの新会員も紹介され、新たな仲間が増えた事も素晴らしい事です。

例会閉会後には懇親会も開催され、各クラブの枠を超えての交流の場となりました。



結成例会

9月第2例会

2024年9月19日 沼津リバーサイドホテルにて9月第2例会（結成例会）が開催されました。

1959年9月に結成され、今年で65周年となる、沼津ライオンズクラブにとって大切な結成例会です。

新会員になられる勝浦 大助 様 浅沼 直之 様の入会式が行われ、有望な会員を迎える事が出来ました。

講演では、社会福祉法人 沼津社会福祉協議会 地域福祉課 主事米山世記様より『数字から見る沼津市の経済的貧困と孤立』の題目で沼津市民の生活状況をわかりやすく解説していただき、我々が生活する身近にも支援を必要とする人が居る事を実感出来るお話となりました。



地区

第70回 334C 地区大会参加



4月21日、三島市「ゆうゆうホール」にて第70回地区年次大会が開催され20名のメンバーが参加しました。今年度は「SNS推進賞」をいただき、アトラクションでは「U-15伊豆中学生選抜吹奏楽団演奏会」の素晴らしい演奏を堪能しました

複合

第70回 334 複合地区大会参加



5月26日、石川県金沢市にて第70回ライオンズクラブ国際協会334複合地区年次大会が開催されました。大会式典を通じて、地域社会におけるライオンズクラブの役割や活動の重要性を再確認することができ、有意義な時間を過ごすことができました

寄贈

災害ボランティア センターに寄贈



7月2日に沼津市社会福祉協議会にて、先日発生した水害の復旧作業ボランティア活動のための支援物資を寄贈してきました。これは沼津ライオンズクラブが沼津市社会福祉協議会との間で締結している、災害時に開設されるボランティアセンターを支援する協定に基づく活動です。災害時の支援も重要な奉仕活動のひとつです

CLUB REPORT ACTIVITY

環境

夏祭り早朝クリーン 作戦に参加



7月28日 夏祭りクリーン作戦に、早朝より清水会長はじめ多くのメンバーで参加してきました

献眼

尊い献眼による 感謝状贈呈式



我が国の献眼活動の先駆者であり、当クラブの先輩でもあられる(故)勸山弘翁の勧めで1986年に献眼の登録をされ、先日お亡くなりになられた方のご遺族様のご意向により、13日早朝に無事角膜の摘出が済み、2千名以上が順番を待つ患者さんのもとへ届けられました。またご遺族様からのご指名により沼津ライオンズクラブが担当し8月14日、蓮光寺さんにて感謝状贈呈式を無事に執り行うことができました

青少年

沼津ライオンズカ ップ軟式野球大会



8月25日 沼津ライオンズカップ学童軟式野球大会の決勝戦が明電舎グラウンドを会場に開催され、参加してきました。試合の方は、両チームの頑張りで大変緊迫した展開で、1対1の同点でタイブレークの延長戦となり、沼津ヒーローズが2対1で原ブルーキッズを下し優勝しました。試合中は、投手の球数制限の導入により、当クラブから寄贈した投球数カウンターが役立つ姿も見ることが出来ました

倉敷

倉敷ライオンズク ラブ 訪問



9月18日 倉敷ライオンズクラブさんの9月第2例会(お月見例会)に4名で訪問して来ました。今回の訪問の目的は、2025年4月に沼津で予定してます、当クラブのCN65周年の時に多くの倉敷ライオンズクラブさんのメンバーの方に沼津にお越しいただくため、PRも兼ねて訪問して来ました。例会前には、打ち合わせの会議も設営いただき活発な意見交換も出来、来年4月の当クラブの周年行事に向けて有意義な訪問となりました

献眼

日本アイバンク 全国大会出席



9月29日 福岡県にて開催された、日本アイバンク推進協議会第45回全国大会に、清水会長と赤城が出席しました。1971年3月30日E地区と沼津ライオンズクラブが中心となって「日本における2万5千人の失明者に、我らライオンズの手によって光を与えよう。それは決して不可能ではない。あなた自身のウィ・サーブの決意にかかっている」という呼びかけの元、第1回アイバンク運動全国大会を沼津市で開催して以来、今回で45回目であり、貴重な体験となりました

献眼

献眼運動の記事

9月20日の新聞の社説に「献眼登録運動60年」と題した記事が掲載され記事の中で、当沼津ライオンズクラブの先輩が先駆けとなり、沼津から全国へアイバンク運動を拡げた活動をご紹介いただきました



環境

千本浜海岸 清掃活動に参加



9月28日 公益法人沼津法人会が主催する千本浜海岸清掃活動に、会長以下6名で参加しました。多くのプラスチックゴミを回収することができ、海洋プラスチック問題を痛感しました。今後も地域の役に立つ様々な活動を計画していきたいと思っております